

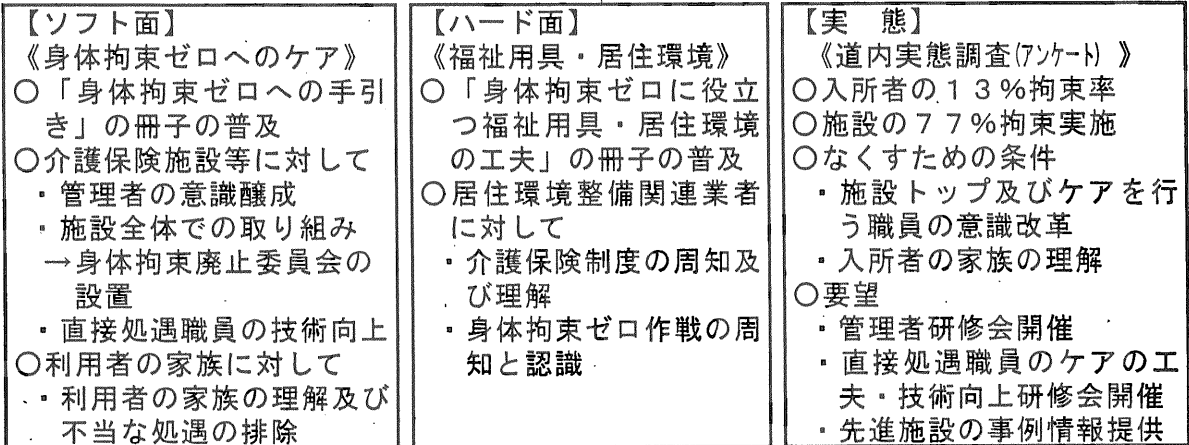
北海道身体拘束ゼロ作戦の推進について（特定重点施策）

H13. 11現在

目 的	介護保険法の施行に伴い、介護保険施設等において身体拘束が原則として禁止されることとなったことに鑑み、介護現場における身体拘束廃止に向けた取組みを支援することにより、利用者に対する介護サービスの質の向上を図るため、北海道身体拘束ゼロ作戦推進会議の運営など各種取組みを行う。		
内 容	<p>国の取組み方針や本道で発足した北海道抑制廃止相談ネットワークの取組みなどを活かし、介護現場を支援するための各種取組みを行う。</p> <p>◎ 推進会議の運営（構成メンバー12名、座長 中川 翼）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会議の開催（年5回） <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談事例の検討（評価・分析）、個別事業内容の検討、身体拘束廃止に向けた意見・情報交換 ○ 先進施設研修（2回） <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束廃止に積極的に取り組む介護保険施設等を現地視察研修 →道外（8月）：特養清水坂あじさい荘、上川病院、道内（9月）：定山溪病院 ○ 実態調査（H13.4調査→H13.8取りまとめ→H13.9配布） 道内の全ての介護保険施設及び痴呆対応型共同生活介護事業所に対し、身体拘束の実態及び意識などをアンケート調査→支庁、保健所及び回答のあった介護保険施設等に配布 ○ ポスターの作成（H13.10下旬）→全国抑制廃止研究大会（11/2）、管理者研修会（11/3）で配布 <p>◎ 研修会の開催（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護現場の管理者及び介護・看護職員等の直接処遇職員を対象に実施 ○ 管理者～身体拘束廃止を促進するための現場トップの意識改革を図る。 →11/3開催（札幌）、介護保険施設等の管理者等350名出席、講師2名 ○ 直接処遇職員～身体拘束をしないためのケアの工夫・技術の向上を図る。 		
12年度 実施状況	<p>◎ 推進会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12年10月30日 第1回会議（正副座長互選、相談事例の検討等） ・ 12年12月18日 第2回会議（精神保健福祉法との関連などについて意見交換等） ・ 13年 2月20日 第3回会議（実態調査内容の検討等） 		
13年度 事業計画 （内容・ 日程）	時 期	推 進 会 議	各 種 取 組 み
	13年 5/10	第1回～13年度の取組み内容、先進施設調査先の選定等	○実態調査票（アンケート）送付（4月） ○実態調査とりまとめ（8月）
	13年 8/2	第2回～実態調査の報告、先進施設研修の実施、厚生労働省と意見交換等	○先進施設研修（8/2～3）
	13年 9/25	第3回～管理者研修会の実施内容の検討、ポスター作成検討等	○実態調査配布（9月） ○全国抑制廃止研究大会に北海道への後援（11/2）
	13年12/17	第4回～直接処遇職員研修会の実施内容の検討等	○研修会①（管理者）11/3 →介護保険施設等の管理者等350名出席
	14年 2月	第5回～相談事例のまとめ検討等	○研修会②（直接処遇職員） →2月頃開催予定
推進会議における相談事例の検討は、適宜実施			

身体拘束ゼロ作戦の推進 → 介護サービスの質の向上・ケアの本質

身体拘束のない質の高いケアがある施設
 → 身体拘束ゼロに役立つ福祉用具・居住環境
 人らしく暮らせる利用者、人間としての尊厳の尊重
 安心して施設に任せられる家族
 → 安心する家族、不当な処遇がない



- 身体拘束ゼロへの理解・普及～意識啓発
 → 集団指導・実地指導での周知
 → ポスター作成
- 研修会の開催～意識改革・技術向上
 → 施設トップ及び直接処遇職員

- 【関係団体】**
- ・北海道身体拘束ゼロ作戦推進会議
 - ・全道抑制廃止研究会
 - ・北海道抑制廃止相談ネットワーク

【平成13年度】

- 北海道身体拘束ゼロ作戦推進会議
 → 開催年5回、先進施設研修(道外2施設、道内1施設)、ポスター作成
- 身体拘束の実態調査(アンケート) → 4月調査、8月取りまとめ・報告
- 管理者研修会～施設のトップの意識醸成
 → 11/3開催、350名出席、全国抑制廃止研究大会との連携(後援)
- 直接処遇職員の研修会～技術向上、意識改革
 → H14. 2～3月頃開催予定、地域における指導者養成研修会の意味合い
 2回に分けて開催(全道2ヶ所：札幌、旭川)、1回あたり50～100名規模

【平成14年度】

- 管理者・直接処遇職員研修会の開催(4地域、1地域2回：研修①→実践→研修②)
 → 全道各地域で研修会の展開～地域における拠点施設と指導者の育成
- 利用者の家族及び居住環境整備関連業者に対する説明会も検討。

【札幌】
 ・管理者等

【旭川】
 ・管理者等

【帯広】
 ・管理者等

【函館】
 ・管理者等